

終了報告書

Final Report



社団法人日本インテリアファブリックス協会
〒105-0013 東京都港区浜松町2-3-23 フクダビル6F
TEL:03 - 3433 - 4521 FAX:03 - 3433 - 7860
<http://www.japantex.jp>

開催概要

- 名 称 インテリアトレンドショー 第28回JAPANTEX2009
- 開催テーマ 「*Good day, Good style*」 おもてなしの心と自分らしさの発見！
- 会 期 2009年(平成21年) 11月11日(水)～11月13日(金)3日間
*開催時間:10:00～18:00(最終日は17:00終了)
- 会 場 東京ビッグサイト(国際展示場)西展示ホール1、2、4
〒135-0063 東京都江東区有明 3-11-1
TEL:03-5530-1111 <http://www.bigsight.jp>
- 主 催 社団法人日本インテリアファブリックス協会
〒105-0013 東京都港区浜松町 2-3-23 フクダビル 6F
TEL:03-3433-4521 FAX:03-3433-7860
<http://www.japantex.jp> <http://www.nif.or.jp>
- 来 賓 高円宮久子妃殿下
近藤洋介経済産業大臣政務官
- 後 援 経済産業省、独立行政法人日本貿易振興機構(ジェトロ)、日本国際貿易促進協会、イ
ン・イスラム共和国大使館経済部、駐日大韓民国大使館、中華人民共和国大使館経済商
務処、インド貿易振興局
- 協 賛 社団法人インテリア産業協会、ザ・ウールマーク・カンパニー/AWI、社団法人全国ハウスクリ
ーニング協会、全日本寝具寝装品協会、日本編レース工業組合連合会、社団法人日本イン
テリアデザイナー協会、一般社団法人日本インテリアプランナー協会、日本カーテンレール
工業会、日本カーペット工業組合、日本化学繊維協会、日本建設インテリア事業協同組合
連合会、社団法人日本建築材料協会、日本室内装飾事業協同組合連合会、社団法人
日本照明器具工業会、日本繊維産業連盟、日本繊維輸入組合、日本タオル工業組合連
合会、日本テキスタイルデザイン協会、日本テントシート工業組合連合会、財団法人日本ファ
ッション協会、日本不織布協会、日本ブラインド工業会、一般社団法人日本壁装協会、財
団法人日本防災協会、財団法人日本綿業振興会、社団法人ニューオフィス推進協議会、
壁装問屋協議会
- 同時開催 IPEC-2009(一般社団法人日本インテリアプランナー協会)西2ホール
インテリアフェスティバル 2009(社団法人インテリア産業協会)西4ホール
第31回ジャパンホームショー2009(社団法人日本能率協会)東ホール
- 入場料 1,000円(税込み)

開催結果

出展者数	国内外合計	202社 / 団体
	内訳 国内	120社 / 団体
	海外	82社 / 団体
	中国(53) インド(11) 韓国(9)台湾(4) ドイツ(2) アメリカ(1) イラン(1)オランダ(1)	
	日本以外8カ国	
会場面積	18,000m ²	
総出展小間数	747小間	
登録来場者数	19,773名	

内訳		デザイン 事務所 建築設計 事務所	建設会社 ハウジング デベロッパー ・不動産 ・設備機器 メーカー	インテリア 専門店 内装工事業 表装・畳店 建材店 リフォーム業	百貨店 量販店 家具店 ホーム ファッション 照明	関連メーカー 関連商社・ 卸売業	官庁・団体 ・教育 報道・出版	施主 (法人) 消費者 学 生	計
月日 曜日	天 候								
11月 11日 (水)	雨	794	839	1,396	404	2,077	277	667	6,454
11月 12日 (木)	曇 り	1,098	958	1,214	386	2,132	299	663	6,750
11月 13日 (金)	曇 り 後 雨	906	888	1,135	254	2,026	311	1,049	6,569
合計		2,798	2,685	3,745	1,044	6,235	887	2,379	19,773
構成比		14.2%	13.6%	18.9%	5.3%	31.5%	4.5%	12.0%	100.0%
2009年より黄・Gに施主(法人)を追加									

開催を終えて

インテリアトレンドショー第28回 JAPANTEX2009(11月11日～13日)は今回から「ビジネス to ビジネス」を前面に出し会期をこれまでの3日間から、水曜日から金曜日の3日間に変更した。昨年に引き続きインテリアフェスティバル(インテリア産業協会)、IPEC(日本インテリアプランナー協会)と JAPANTEX(日本インテリアファブリックス協会)が一堂に会し、一大インテリア総合展として開催した。一方、東ホールで開催されたジャパンホームショー(日本能率協会)とも事前協議を行ない交換ブースの設営、入場登録の簡素化により互いの動員増を図ることに成功した。

「世界同時不況」という厳しい環境下での開催ではあったが、NIFが創立30周年を迎えた記念すべき年でもあり、JAPANTEX 実行委員会を中心に30周年記念特別企画展などが催され、来場者の関心を集めた。

三団体による合同開会式 2009年11月12日(木)



高円宮妃久子殿下



近藤洋介経済産業大臣政務官



吉川一三会長



奥野 JAPANTEX 実行委員長



志村美治IPEC実行委員長



和田清造インテリアフェスティバル実行委員長

出展者の情報発信を支援 出展者プレゼンテーション (西1出展者プレゼンコーナー)
 JAPANTEX2009 は、明確にBtoBを打ち出し、出展者の支援策として出展者プレゼンテーションを企画しました。初めての試みではあったが、出展者の熱心なPRに聞き入る人も多く、今後の JAPANTEX のあり方に一石を投じたといえるでしょう。



	11月11日(水)	11月12日(木)	11月13日(金)
11:30	Strategy of Trevira CS in Japan トレビラ・ジャパン	リボロングループと地球環境に 配慮した原糸「Ecoya」	ファブリックをもっとインテリアシーンに！ デビエ が教える自分で作れるファブリック小物と 小窓の演出法
12:00	レプレゼンタティブ	Li Peng Enterprise Co.,Ltd. (台湾)	株式会社リサブレア 特別ゲスト
12:30	JAPAN インテリアファブリックスの変遷 日本テキスタイルデザイン協会	やさしく解説！ インテリアファブリックスの マーケットの概要	話し合おう！ これからのインテリアファブリックス
13:30		日本テキスタイルデザイン協会	日本テキスタイルデザイン協会
14:00	ファブリックの新作発表 有限会社イオニア	これまでにない新しい糸の提案 新日石プラスト株式会社	最高の眠りを沖縄から 株式会社 First Line
14:30			
15:00	森から始まる木の床インテリア 朝日ウッドテック株式会社	海外の窓廻り製品の省エネ取組み事例 ソムフィ株式会社	塩谷博子とインテリアスタイリング・プロ その歩みと事例集ファブリックの魅力で、 顧客ニーズを倍増する インテリアスタイリング・プロ 特別ゲスト
15:30			
16:00	漆・進化したもう一つの美と 空間活用	接着剤不要の置き敷き 塩ビタイル	ペットの社会化とインテリア 金巻・こぼ空間工房 特別ゲスト
16:30	株式会社DUCO	株式会社NAGATA	

社団法人日本インテリアファブリックス協会 創立30周年記念 基調講演

11月11日(水) 13:15～14:15 レセプションホール (会議棟1F)
 講師に間宮淑夫(経済産業省製造産業局)繊維課長をお迎えして「日本経済の見通しとインテリア産業の未来」をテーマに基調講演があり、会場いっぱいに詰めかけた聴講者に依然として厳しい経済環境、日本の経済はどうなるのか？そしてインテリア産業の未来は？など業界にとって有益な指標を力強く語っていただきました。



社団法人日本インテリアファブリックス協会 創立30周年記念 スペシャルトーク

11月11日(水) 15:00～16:00 レセプションホール (会議棟1F)



私生活で本格的なナチュラルリストとして生活している女優・タレントの益戸育江(高樹沙耶)をお迎えして、「グッデイ・グッドスタイル マイエコライフ」をテーマに、ファッションジャーナリストとして活躍している生駒芳子を進行役にして、自らの体験を通してのエコライフを語り合いました。いま最重要課題に挙げられている“環境”だけに、聴講者にとっては、大変参考になったスペシャルトークでした。

社団法人日本インテリアファブリックス協会 創立30周年記念展示 (西4 - 03)

協会の創立30周年記念ブースでは毎日先着1000名様に新ロゴマークにちなんで、チューリップ球根をプレゼントして、来場者を喜ばせた。「インテリアファブリックス」歴史コーナーでは、日本テキスタイルデザイン協会(TDA)の協力でインテリアファブリックスの変遷、デザインの変遷などが年表方式で示され、興味深く見ている来場者が目立った。他にも「インテリアも環境です」コーナー、「4月10日はインテリアを考える日」コーナーなど見どころの多いコーナーであった。

日本カーペット工業組合(JCMA)、カケン、ポーケン、QTEC



インテリアの各分野で最先端を走る4人が集結 インテリア・トーク・セッション

11月12日(木) 14:30～15:30 アーキテクトカフェ (西1 - 31)

テーマは～欧州3大インテリア展示会のトレンドを最先端のプロフェッショナルの目線で語る～で、インテリア業界の各分野で活躍している“旬”の4人が集結。軽妙なクリス智子の司会で繰り広げた魅力たっぷりのトーク・セッションだった。会場に人が溢れるほどであった。コメンテーター同士の話も弾み、時間も延長になるほど盛り上がった。

MC:クリス智子: J・WAVE・「BOOM TOWN」ナビゲーター

メインコメンテーター:西垣ヒデキ デコレーターズ代表

コメンテーター:南村 弾 (ハイムテキスタイル2009)トレンドセッター

木田隆子 ELLE DECO編集長 本田純子 テキスタイルデザイナー



会場に溢れた人・人・人

三団体アトリウム共同企画 “HOTPOINT”テーマは、「ふくらみ つながる Happy Air」

“HOTPOINT”は、日本インテリアプランナー協会とインテリア産業協会、及び日本インテリアファブリックス協会の三団体がコラボレーションするもので、今回で4回目となる共同企画でした。テーマは「ふくらみ つながる Happy Air」、「おもてなし」の気持ちを表現したビジュアルアーティストの太公良氏の作、「Mr. B. B. B.」が来場者を迎えました。アトリウムに並べられショッキングな色と形は、来場者にはサプライズでした。

最終日には3時から、「Mr. B. B. B. を連れて帰れます～」企画で来場者に1,000個以上をプレゼント、15分で全部なくなるという人気振りでした。

*TAKORA太公良(タコラふとりきみよし)プロフィール

キャッチーなグラフィックで広告や雑誌、ファッションなどさまざまな分野で活躍中。いまや日本だけでなく、アジアを中心に海外での評価も高いビジュアルアーティスト&グラフィックデザイナー



第6回インテリアデザインコンペ2009 審査&展示 (公募)

日本人の住まい方の感性と視点を活かした“デザイン×ファッション=近未来インテリア”を発信するイベント。今回は JAPANTEX2009 のテーマに連動させて「Good day, Good style」おもてなしの心と自分らしさの発見！で募集。第二次審査対象作品は展示ボックスでの表現を競い合いました。会場内に展示した第一次通過作品の中から厳正な審査をして、最優秀賞、優秀賞、JAPANTEX 特別賞が決定、初日 11 日(水)の4時30分から表彰式を執り行いました。

賞	賞金	受賞者(敬称略)	住所	テーマ
最優秀賞	10万円	山田 翔光	富山県	夢語りの間でおもてなし
優秀賞	5万円	田中友紀子	東京都	おもてなしの舞台(STAGE)
		根津 歩美	東京都	FABRIC - FOREST ~ 都市の森
JAPANTEX 特別賞	5万円	坂田 亜美	北海道	繭
		立石 順子	神奈川県	「飾らなくていいもの」

最優秀賞 受賞の言葉

この度はインテリアデザインコンペ2009の最優秀賞をいただき驚きと感謝でいっぱいです。「夢語りの間でおもてなし」は夢を語る空間をアートな書と、楮から植えた手漉き和紙、組子、竹、砂利、ガラス、苔、無垢の木の床、漆喰のテーブルで構成し、昔から大切にしてきた日本の文化や伝統工芸を使うことでそれを守り、その中で夢を育み叶える。そんな空間をたくさんの人に評価していただいたことが何より嬉しく思いました。このコンセプトを引き継いだ、更なる夢である実物の空間がこの賞をいただいたことで可能になりそうです。温かい心のシャワーをたくさんいただき本当にありがとうございました。



山田翔光
(夢ロゴ書家 &
空間プロデューサー)

特別賞受賞:立石順子「今回のコンペでは、自由にデザインする高揚感というものを再認識しました。大いに楽しんで上にこのような賞までいただき、投票していただいた方々に感謝しております。ありがとうございました。」

インテリアデザインコンペ・審査講評



応募作品全体(91点)を通して、ファブリックスを他の素材と同じように構成材として素材の持ち味を活かした空間を構成された方と、具体的な製品本来の使い方としてコーディネートに力点を置かれた方に大きく分けられたことである。第一次審査で20点に絞り込み、指定した展示ボックスに具現化(表現)して、再度提出してもらい JAPANTEX 会場に展示、そこで厳正に最終審査をした。再提出作品(展示ボックス)は、いずれも今回のテーマ「おもてなしの心と自分らしさの発見！」を咀嚼してプレゼンボードを具現化した力作ばかりであった。第二次審査は立体的に表現されたことにより、プレゼンボードの提案内容をより深く理解できた。さらに空間のコンセプトとして捕らえた視点は、自然の日の光や影・風や空気の流れ・木々や草の緑・自然素材のもつ質感など、自然を巧みに取り入れることに努めた方が一番多く、人と人が対話をする真剣な、あるいは寛ぐ空間、そして人の成長を促す空間を目指すものもあつた。特に「もてなす」ことは贅沢を尽くして、というものは見当たらなかった。また一方で、世の中に良い椅子やソファ家具がたくさんあるが、空間の大きさが6畳ほどでもあり、もてなす「場」としては半分を超える方が床に座る「座」を意識していた。さらに日本の伝統様式のよさ取り入れようと試みた作品も目立った。最優秀賞作品には+の「夢」があったことが決め手となった。このコンペには若い学生からも数多く応募があり、自然を上手に部屋に取り入れようとするこつや高価ものではなくとも素材や質感にこだわりを持つことなど、これからのインテリアの1つの方向が確信できたようにも思えた。

出展者交流パーティー

11月11日(水) 18:00～ アーキテクトカフェ (西1 - 31)

JAPANTEX2009 ではBtoBの一環として出展者同士の交流を図り、ビジネスやネットワーク作りに役立てていただくことと出展者、報道、インテリアデザインコンペ受賞者を変え出展交流パーティーを企画しました。初出展の出展者には業務内容の紹介等を交えたスピーチをしていただき交流パーティーを盛り上げていただきました。



ウィンドーリートメント業界活性化プロジェクト(WTP) 需要開拓委員会(西4 - 04)



WTPとは業界活性化のために立ち上げたプロジェクトで、NIF需要開拓委員会事業の一環事業として活動しているプロジェクトで、インテリア専門店、内装工事店を主対象に、お客様に信頼される店づくりをコンセプトに役立つミニセミナーを毎日4回実施しました。各テーマともに好評で全受講者は542名という盛況振りでした。

日程	時間	テーマ 講師	受講者
11日 (水)	11:00～11:45	循環型インテリアビジネス(カーテンクリーニング)のすすめ 講師: 本田榮二(インテリア文化研究所・代表)	38名
	12:30～13:15	環境にやさしくコスト削減にもなる専門店の店舗照明(LED)計画 講師: 柳瀬勝彦(社団法人日本ディスプレイデザイン協会・正会員)	28名
	14:00～14:45	インテリアリフォームに活路を見出す経営(インテリア専門店・内装工事店) 講師: 本田榮二(インテリア文化研究所・代表)	61名
	15:30～16:15	顧客の心に響かせ魅了するウインドーディスプレイのテクニック 講師: 小林子朗(クリエイティブ・ディレクター / 株式会社チース代表取締役)	55名
12日 (木)	11:00～11:45	専門店の集客に威力を発揮するネット活用とSEO対策 講師: 渡邊正太郎(株式会社マインドシェア/マーケティングプロデューサー)	53名
	12:30～13:15	インテリアリフォームに活路を見出す経営(インテリア専門店・内装工事店) 講師: 本田榮二(インテリア文化研究所・代表)	63名
	14:00～14:45	顧客の心に響かせ魅了するウインドーディスプレイのテクニック 講師: 小林子朗(クリエイティブ・ディレクター / 株式会社チース代表取締役)	42名
	15:30～16:15	環境にやさしくコスト削減にもなる専門店の店舗照明(LED)計画 講師: 柳瀬勝彦(社団法人日本ディスプレイデザイン協会・正会員)	28名
13日 (金)	11:00～11:45	循環型インテリアビジネス(カーテンクリーニング)のすすめ 講師: 本田榮二(インテリア文化研究所・代表)	31名
	12:30～13:15	環境にやさしくコスト削減にもなる専門店の店舗照明(LED)計画 講師: 柳瀬勝彦(社団法人日本ディスプレイデザイン協会・正会員)	30名
	14:00～14:45	インテリアリフォームに活路を見出す経営(インテリア専門店・内装工事店) 講師: 本田榮二(インテリア文化研究所・代表)	66名
	15:30～16:15	顧客の心に響かせ魅了するウインドーディスプレイのテクニック 講師: 小林子朗(クリエイティブ・ディレクター / 株式会社チース代表取締役)	47名

施工実演 (西2 - 03)



一級技能士による施工実演。カーペット・プラスチック系床仕上げ・壁紙の施工技術をご覧いただきました。(東装協・JCF 関東・東京技能士会)



日本の手織り絨毯 赤穂緞通展 (西2 - 05)

佐賀の「鍋島緞通」と大阪泉州の「堺緞通」と並び、日本三大緞通のひとつとして知られる「赤穂緞通」、今回はその織りを実演と展示で来場者の注目を浴びた。古くから伝承されてきた染織品の中には、機械では果たし得ない巧妙精緻な織物や芸術性豊かなものが数多くあり、遠く中東世界にその起源を持ちながらも、日本人の細やかな感性と美意識によって育まれてきた手織り絨毯「赤穂緞通」も、こうした染織品のひとつ。高度な技術と卓越した意匠、一目一目織り結ぶ丹念な手仕事によって生み出された比類ない美しさを備えた赤穂緞通、その優れた創造美の世界を披露した。



【赤穂緞通のはじまり】



赤穂緞通の考案者は、「児島なか」という女性で1823年(文政6年)赤穂・中村(現在の赤穂市中広)の古物商の娘として生れた。養子として児島家に迎えられた古美術商の目利きの夫・三郎兵衛とともに四国・高松を訪れた時、万暦氈と呼ばれる中国緞通と出会い、その美しさと精緻さに感銘を受け、これを模造・事業化することを思い立ち、試行錯誤の末に、1849年(嘉永2年)に試作品を完成させた。夫とともに四国・九州、中国地方を歴遊して図案な

どの資料を収集して、織機や技法も進化させ、試作品完成から26年を経て1874年(明治7年)、ようやく営業生産にこぎつけたといわれています。

クリエイターズタウン テーマは「俯瞰と仰視 2009: Sphere of Textile」展

今回の提供素材は「デニムの耳、織物の耳、五箇山和紙」で、海外からの1校を含めた29校の学生たちが、その豊かな想像力を発揮して今までにない新しいテキスタイル造形の表現を試み、その作品を展示しました。出品作品の講評会には、多くの学生が参加して賑やかに、活気のある雰囲気会場いっぱいになりました。

参加学校一覧 (50音順) TEXNET / JTC事務局



飯田女子短期大学、岩手大学、大阪成蹊大学、大塚テキスタイルデザイン専門学校、岡山県立大学、御茶の水美術専門学校、金沢美術工芸大学、川島テキスタイルスクール、京都精華大学、京都造形芸術大学、神戸芸術工科大学、駒沢女子大学、札幌大谷大学短期大学部、夙川学院短期大学、女子美術大学、女子美術大学短期大学部、杉野学園ドレスメーカー学院、成安造形大学、玉川大学、東京芸術大学、東京造形大学、長岡造形大学、名古屋女子大学短期大学部、奈良芸術短期大学、比治山大学短期大学部、文星芸術大学、武蔵野美術大学、明星大学、海外からの参加校 祥明大学(韓国)

1. パブリシティ

業界紙・誌、専門紙・誌は、繰り返し情報提供をして、同一媒体による掲載回数のアップを図りました。4月から8月までは出展者募集、インテリアデザインコンペの経過、出展者説明会・記者発表会の予告などの情報提供をしましたが、8月末の記者発表会以降は、業界紙・誌、専門紙に対して、切り口を替えながら、主たる分野はもちろんのこと、関連分野にも積極的に、幅広く発信しました。

Webによる情報収集が一般化したことによって、従来型の告知だけではなくWebでの告知を強化するため、前回より実行委員会内にWeb広報分科会を立ち上げ、情報の相互交流を図りました。特にNIFのホームページを充実させることで、即効性のある効果的な告知ができる態勢になったことは特筆できます。またB to Bとはいえ28回の歴史ある JAPANTEX の“格”を誇示することと出展者支援の意味もあって、特別に読賣新聞との広報計画を展開しました。

一般紙・誌はタイミングを図って、ニュースリリースを発信しました。

分野	主な掲載媒体 ()9月以降の掲載回数
繊維関連	繊維ニュース(14)、日本繊維新聞(10)、織研新聞(4)、室内装飾新聞(2)、壁装新聞(2)、インテリアタイムス(8)、どりーむ、日装連新聞(2)、CeV21、
インテリア・内装関連	インテリアビジネスニュース(3)、フォームタイムス、東京室内装飾新聞(3)、ホームリビングAmbiente(3)、JCI関東ニュース、e床専科ゆか、CIF関東ニュース、JCMニュース
インテリア・家具関連	家具新聞(3)、家具タイムス(2)、家具週報(2)
寝装関連	寝装リビングタイムス(9)、Bonne nuit
建設・ハウジング関連	ハウジング・トリビューン、建設通信新聞、建通新聞(2)、北海道建設新聞、CONFORT(コンフォルト)
建材・資材関連	サツタイムス、住宅資材新聞、産織新聞、CCI
その他	E & C月刊展示会情報、(改称)MICEJapan、LAURELNEWS、公募ガイド、てんぼ流通新聞(2)、金物情報ニュース(2)、イベントカレンダー、Weil / ウェイル、ファッション雑貨、ハウスウェア
一般紙・誌	読賣新聞(3)、信濃毎日新聞、静岡新聞、ビジネスチャンス(2)

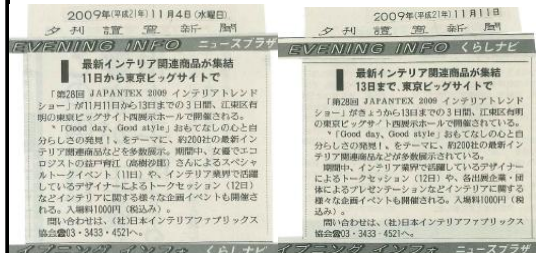
読賣新聞特別計画 【掲載結果一覧】

日本一発行部数の多い読賣新聞にターゲットを絞り媒体側との交渉により、訴求スケジュールを検討して、出展者への支援を含めて、短期間での継続的な訴求をしました。

開催直前に、毎週1回掲載して対象者に JAPANTEX 開催を継続して告知しました。

開催内容のほか、社団法人日本インテリアファブリックス協会の業務内容を記載しました。

- (1) 読賣新聞夕刊(全国版) 10月26日(月)記事広告掲載:全5段カラー(事前告知)
- (2) 読賣新聞夕刊(首都圏版)11月04日(水)パブリシティ:2段1 / 4 1週間前告知
- (3) 読賣新聞夕刊(首都圏版)11月11日(水)パブリシティ:2段1 / 4 初日告知



生活者に季節の替り目(夏から秋)、インテリアの模様替えを喚起するためカラーでインパクトのある訴求を。

2. 特別パブリシティ

媒体側と交渉して、媒体の特性を生かして企画したもので、テーマ(取り上げてもらう内容)について協議した上で、継続的な取材を依頼して掲載しました。画一的な内容のパブリシティと違い、JAPANTEX について複眼情報を提供することで、多角的な広報を展開しました。JAPANTEX 出展者への広報支援の側面もあります。

繊維ニュース テーマ:初出展企業の横顔 NEW WAVE JAPANTEX09

(初出展企業を取り上げ、初出展企業の素顔を8回シリーズで紹介しました)

掲載日	見出し	掲載企業
09月17日	キリムの魅力伝えたい	フラトインターナショナル
09月24日	木の自然な表情生かす	朝日ウッドテック
10月 1日	中国の伝統を現代生活に	無二
10月 8日	漆で企業の環境志向支援	DUCO
10月15日	コントローラの統一を進める	CSS
10月22日	ラテックス枕を多彩に提案	イング
10月29日	光と楽しむシアー提案	フェデポリマーブル
11月13日	国内外から多彩に提案発信	注目のブース

日本繊維新聞 テーマ:魅せるインテリアデコ 第28回ジャパンテックス

(JAPANTEX2009に出展する出展企業から注目のインテリア・デコレーションを紹介しました)

掲載日	見出し	主な掲載企業
10月 7日	機能と装飾性兼ね備え。県外初、安眠枕の甘い香り	新日本プラスト、アシスト、First Line(沖縄)
10月14日	手織りに息づく文化。新感覚、漆塗り内装材も	フジライトカーペット、無二、絨毯ギャラリー、Duco
10月21日	環境配慮とデザインと。リサイクル、省エネ商材続々	川島織物セルコン、住江織物、立川ブラインド、ニチベイ、トソー
10月28日	根底に流れるエコ精神。主催者企画の遮熱体験も	東リ、サンゲツ、NIF30周年記念ブース

インテリアタイムス テーマ:ジャパンテックス2009 / キーマンに聞く

(JAPANTEXを支えた実行委員会の中からリーダーを紹介しました) 敬称略

掲載日	見出し	キーマン
10月 7日	ビジネスの場、商取引の出会いの場として 有益な展示会を目指す	奥野信三実行委員長
10月14日	インテリアデザインコンペ優秀作品を空間 立体模型20ボックスで展示	釣部清紀リーダー
10月21日	多彩なセミナー・イベント企画をラインナップ。 来場動員を図る	成川普詞リーダー
10月28日	来場喚起に向け、ジャパンテックスの魅力を 満載したホームページによる情報発信に注力	橋本勇夫リーダー
10月28日	西展示棟アトリウムにおけるHAPPYな HOTPOINT企画にご期待ください	森 保リーダー
11月 4日	インテリアとは楽しいもの、人々の暮らしに無くてはならない もの、ということを実感できる新企画が目白押し	常石一路実行委員長補佐

寝装リビングタイムス テーマ:JAPANTEX2009見どころ聞きどころ

(JAPANTEX各種イベントをテーマ・イベントごとに分けて紹介しました)

掲載日	見出し	掲載テーマ
09月25日	“インテリアの未来を” 展示やトークで構成	NIF創立30周年記念
10月 1日	“エコライフ”を語る益戸育江さんが出演	NIF創立30周年記念
10月11日	信頼される店づくり5つのテーマで展開	WTPミニセミナー
10月28日	ミニセミナーを開講専門店、工事店対象に	WTPミニセミナー
11月 1日	トレンドをプロが語る出展者PRタイムも	トークショーと出展者PR
11月11日	いよいよ11月11日開幕注目の新製品が一堂に	イベントとセミナー

インテリアビジネスニュース テーマ: JAPANTEX2009 ここがポイント

(イベント&企画などおススメの見どころ、特に女性の活躍するところを紹介しました)

掲載日	見出し
10月 5日	より効率的で多彩な B to B 中心の見本市に
10月15日	最先端を走る「旬」の4名が集結。インテリア・トーク・セッション
10月25日	プロユーザー向け企画。出展者プレゼンテーション
11月25日	フェデボリマーブルが初出展。新作「FEDE RICCO 02」など訴求
11月 5日	アンティークの味わいがある装飾レール「リネージュ」開発を担当した中村いつかさんに聞く
11月 5日	テーマは「地球にやさしく、人にやさしく」機能性素材と映像を融合した空間展示

【参考】広告原稿



4. Web・NIFホームページ&リンク

当協会のホームページの積極展開

JAPANTEX実行委員会Web分科会によって展開しました。

<http://www.japantex.jp>

関連するサイトでの告知

サイト	アドレス
展示会ガイド	http://www.cnt-inc.co.jp/
ピーオーピー	http://www.eventbiz.net
東京ビッグサイトイベント	http://www.bigstight.jp
日本貿易振興機構	http://www.jetro.go.jp/matching/j-messe/
公募ガイド	http://www.anystyle.jp/koubo/
(株)日経BP / BPnetイベント	http://events.nikkeibp.co.jp
ぴあイベントbank	http://www.eventbank.jp
インテリアビジネスオンライン	http://online.ibnewsnet.com/
家具新聞 / kagu-news.com	http://www.kagu-news.com
Yahoo! Japan イベント欄 Yahoo!	http://local.yahoo.co.jp
@nifty 旅行 イベントガイド	http://travel.nifty.com/cs/catalog/travel_event1/1.htm
ライブドア イベント	http://map.livedoor.com/event/
BiGLOBE イベント	http://travel.biglobe.ne.jp/family/event/013/10009231.html

【参考 1】 JAPANTEX2009 特別パブリシティ



寝装リビングタイムス



日本繊維新聞



インテリアタイムス



繊維ニュース



インテリアビジネスニュース

出展者アンケート(結果 国内出展者のみ)

1. 今回のご出展の目的(複数回答可)有効回答数 66 社
 - 31 社 企業 PR・イメージアップ
 - 30 社 新規バイヤーの開拓
 - 30 社 新製品 PR
 - 29 社 既存取引の拡大
 - 11 社 消費者への宣伝
 - 15 社 マーケットリサーチ
 - 9 社 その他(具体的に 組合員獲得、技術の大切さPR他)
 - 1 社 新規代理店の募集

2. 今回の出展の効果は、御社の目標・目的に対していかがでしたか？)有効回答数 64 社
 - 27 社 よかった
 - 22 社 普通
 - 12 社 大変よかった
 - 3 社 よくなかった

3. 今後、どのような分野の来場者を希望しますか？(複数回答可)有効回答数 63 社
 - 34 社 インテリアコーディネーター・プランナー・デザイナー
 - 34 社 設計士・建築家
 - 23 社ハウジング・工務店
 - 22 社 専門店
 - 21 社 バイヤー
 - 16 社 百貨店・量販店
 - 13 社 異業種関係者
 - 12 社 施主・法人
 - 11 社 一般・学生
 - 4 社 その他(具体的に カーテン縫製加工所、商社 他)

4. 今後の取引にどのような効果が期待できますか？有効回答数 65 社
 - 30 社 マーケットに対する PR
 - 23 社 受注の増加
 - 15 社 新たなネットワークの構築
 - 10 社 わからない
 - 2 社 期待できない
 - 0 社 その他()

5. 今回の企画でよかったものをお選びください。(複数回答可)有効回答数 44 社
 - 14 社 インテリア・トークセッション
 - 12 社 出展者プレゼンテーション
 - 11 社 公募作品の展示(第 6 回インテリアデザインコンペ 2009)
 - 9 社 創立 30 周年記念企画展
 - 5 社 HOTPOINT
 - 5 社 クリエーターズタウン
 - 5 社 創立 30 周年記念スペシャルトーク
 - 4 社 創立 30 周年記念基調講演
 - 2 社 出展者交流パーティー
 - 2 社 その他(WTP2 社)

6. インテリアフェスティバル、IPEC およびジャパンホームショーとの同時開催について 有効回答数 65 社

23 社	よかった
17 社	普通
17 社	わからない
8 社	大変よかった

7. 昨年までの 4 日間開催から 3 日間開催になったことについて 有効回答数 62 社

28 社	よかった
19 社	普通
15 社	短かった

8. このたび「ビジネス」に重点を置き、水曜日～金曜日の開催になったことについて 有効回答数 65 社

21 社	よかった
20 社	わからない
12 社	普通
11 社	大変よかった

9. 次回、インテリアトレードショー『JAPANTEX2010』に出展されますか？ 有効回答数 65 社

40 社	検討中
22 社	出展する
3 社	出展しない

その他 意見など

- ・出展したことにより多くの方々に商品を見ていただき直接声を聞けたことは大変良かった、今後いかにしてビジネスに結び付けていけるかが課題
- ・土曜日を開催日にして欲しい
- ・沖縄から初出展しました、大変勉強になりました
- ・良い商談もありました
- ・出展者プレゼンに対する集客、コラボレーション企画、集客できるテーマの企画、集客できるスピーカーの人選
- ・内容は年々、ASIA TEX になりつつある
- ・11 月よりも 1 月のほうが当社としては来場者が見込めると思う
- ・来場者の拡大を是非、お願いします。
- ・今回は短期間でしたが凝縮した内容であったと思います
- ・初めてでしたので、解らないことばかりでしたが多数の方々に商品を知っていただくことができました
- ・課題であった販売方法、ルートなどについて色々学ぶことができました。ありがとうございました
- ・今後もよいお付き合いを、よろしくお願いたします

次回 インテリアトレンドショーJAPANTEX2010は、平成22年11月17日(水)から19日(金)の3日間、東京ビッグサイト西展示ホールにて開催されます。よろしくお願い申し上げます。